

久しぶりの作成となりました。2024年度は4月～。
年末に奥歯に使える選択肢が増えた事や、当社推奨のファインジルコニア、ますます人気が高まるチタン冠などラインナップを再度ご紹介したいと思います。
日本歯科技工士会の説明するYouTubeもご参考にどうぞ！



新しいCAD/CAM冠



高靱性

松風ブロックPEEKは靱性(外力が加わった際に壊れにくい性質)が高く、破折しにくい点が特長です。大きな咬合圧が加わる大臼歯に使用した場合に破折リスクの低減が期待されています。

すぐれた生体親和性

生体親和性は、医療機器の原材料を選定する際の重要な要件です。原材料のPEEK材は、USP<88>クラスVI(米国薬局方クラスVI: 生体適合性規格)に準拠しており、ISO10993規格シリーズ(医療機器の生物学的評価)に従い、安全性試験が実施されています。

天然歯にやさしい薄い設計

高い靱性を持つ松風ブロックPEEKは破折リスクの低減を活かし、従来のCAD/CAM冠と比較して補綴装置を薄く設計することができます。支台歯形成において切削量が少なく済む天然歯にやさしい材料と言えます。

支台歯形成

クラウン

マージン部はディープシャンファアール又はラウンデッドショルダーで形成してください。



■ 大臼歯

咬合面	マージン部
1.0mm以上	0.6mm以上

「PEEK」ブロックについては、安定供給が可能となっております。



特集 チタン冠・チタン前装冠

チタン冠・チタン前装冠はいかがでしょう？
生体親和性だけでなく、強さ・軽さも魅力的です。

金属アレルギーをお持ちの方は、口の中の詰め物や被せ物にも気をつけて下さい。
チタンは金属アレルギーの心配が少ないと言われています。



※ 2022年4月よりチタン前装冠は保険適用です。



2024年の正式な干支は十干の「甲」と十二支の「辰」が組み合わさった「甲辰(きのえたつ)」です。
主な出来事は右記の通りです。
激動の1年になる予感？

- 1964年 アジア初となる東京オリンピックの開催
- 1988年 世界初の高速鉄道「東海道新幹線」が開業
- 1988年 青函トンネル、東京ドーム、瀬戸大橋など大型建造物の竣工
- 2000年 BSデジタル放送の開始/2000円札の発行
- 2012年 東京スカイツリーの開業
- 2024年 京大、山中教授がiPS細胞を発見、ノーベル賞受賞
- 2024年 国内で20年ぶりに新デザインの紙幣が発行



<https://studio-taico.co.jp/>



PARIS 2024



2024年はパリ五輪、そして2025年は大阪万博とイベントが目白押し。
TVやSNSを通じ観戦する方、会場へ足を運ぶ予定の方、それぞれ、これからも楽しみがいっぱいですね！



taico@studio-taico.co.jp

※ご意見・ご要望はメールでも受付しております。